

快活

「マウスや線虫を使いたい
びつな老化よりも、まるごと
のヒトの老化に20代から関心
があり、ウェルナー症候群の
研究を始めた」と桐蔭横浜大
学医工学部教授の後藤眞さ
んは語る。

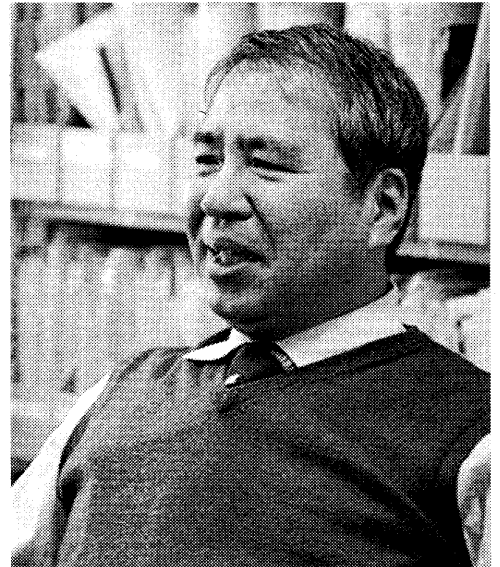
ウェルナー症候群とは、老
化が通常の2倍の速さで進む
早老症の代表。思春期までは
普通に成長するが、それ以降
は急速に老化が進み、20〜30
代で生活習慣病が現れ、がん
や心筋梗塞、脳梗塞などを発
症し、平均寿命も46歳と短
い。患者の80%が日本人で、
日本での発症頻度は諸外国の
約100倍も多い。

東京大学医学部に在学中か
らウェルナー症候群に関心を
持った後藤さんは卒業後、リ
ウマチの臨床医として東京都
立大塚病院に勤務しながら、
ウェルナー症候群の患者の治
療と研究に30年以上も取り組
んできた。

1992年には「8番染色
体」にある遺伝子の異常がウ
ェルナー症候群を引き起こす
ことを発見。さらに、この遺
伝子に異常があることで、D
NAの複製に関与する「ヘリ
カーゼ」という重要な酵素を
作り出すことができなくな

ウェルナー症候群

■9■



「実験動物や幸運な長寿者の研究より
もヒトを対象に現代の科学技術を統合
した老化研究を行う時期なのでは」と
語る後藤眞さん

早老症の謎に挑む

り、細胞の再生異常、代謝の
異常や遅延、がん細胞の発生
との関連性も指摘した。現在
では人の老化とヘリカーゼの

・6歳)▽脳萎縮(40・7
歳)▽がん(41・3歳)▽死
亡(46歳)
このようにウェルナー症候

機能について、欧米の研究者
たちとの共同研究も始まって
おり、ウェルナー症候群の治
療薬の開発も進んでいる。

ウェルナー症候群の患者に
事前にプログラムされたかの
ように老化現象が規則的に現
れることに気づいた後藤さん
は、患者の老化現象の出現す
る平均年齢を次のようにまと
めた。

▽白髪・薄毛(20歳)▽声
のかすれ(23歳)▽皮膚の萎
縮(26歳)▽白内障(30歳)
▽不妊症(35・6歳)▽骨粗
しょう症(39・5歳)▽免疫
異常(40歳)▽動脈硬化(40

群の研究を通じて、膨大な時
間と労力が必要とするヒトの
老化のタイムスケジュールが
ある程度明らかになった。
しかし、後藤さんのもとに
通う患者の中には60歳、70歳
まで長生きする人もいる。こ
れについて後藤さんは「もち
ろん衛生栄養環境がよくなっ
たことも理由のひとつです
が、老化のプログラムを想定
しながら、次の老化に備えて
予防的なアドバイスをするこ
とで、患者さん自身が生活習
慣を見直し、寿命が延びてい
るのではないか」と説明す
る。老化のタイムスケジュ

うやま・けいこ
オールアバウトの
「アンチエイジング」ガイドを務め
る。新聞社、広告会
社勤務を経て現在、
フリー。取材した医師や著名人は
700人を超える。英仏語の医療記
事の翻訳や海外取材もこなす。



ルに従って発現性が高くなる
病気の予防を、医師や医療ス
タッフが積極的に関与するこ
とで、健康長寿につながる可
能性が大きいということだ。

一方で後藤さんは、加齢現
象を劣化・衰弱化というマイ
ナスの側面からとらえて老化
を極端に忌み嫌う風潮に危惧
の念を抱く。

「ウェルナー症候群の患者
にはヒアルロン酸が欠乏して
いると発表すれば、メディア
は『長寿の秘訣はヒアルロン
酸にあり』と決めつけてしま
う。そんな近視眼的なアプロ
ーチでは健康長寿の鍵は見つ
からない」と語る後藤さん。
われわれ消費者も、日々変化
するアンチエイジング情報に
踊らされることなく、老いて
なお健康に生きられる幸せを
味わいたいものだ。

(医療美容ジャーナリスト
宇山恵子)